

News Release

平成 27 年 2 月 25 日 株式会社日本政策投資銀行 代表取締役社長 橋本 徹

(株) 東流社に対し、「DBJ BCM 格付」および「地域元気プログラム」に基づく融資を実施

株式会社日本政策投資銀行(代表取締役社長:橋本徹、以下「DBJ」という。)は、株式会社東流社(本社:宮城県仙台市、代表取締役社長:芳賀愉一郎、以下「当社」という。)に対し、「DBJ BCM 格付」および「地域元気プログラム」に基づく融資を実施しました。

「DBJ BCM 格付」融資は、DBJ が開発した独自の評価システムにより、防災および事業継続への取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「BCM 格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。また、「地域元気プログラム」は、地域ごとの強みや潜在力を活かした成長を後押しする DBJ 独自の取り組みで、東北支店では「新しい東北の産業創成」というテーマに合致する生産・販売・経営面の先進的・創造的な取り組みを、情報面・資金面からサポートしています。

当社は、東北地区で最大の日用品卸売会社です。東日本大震災により物流センターを中心に大きな被害を受けたものの、被災翌日には応急的な復旧を行い、商品を供給することで、被災地のライフライン確保の重責を担うなど、取引先から高い評価を得ています。

DBJ は、当社を東北支店の「地域元気プログラム」の対象として認定するとともに、「DBJ BCM 格付」において以下の点を評価しました。

- (1) 従業員の生命安全確保のために、救命救急講習修了者の確保、避難訓練の 実施、安否確認体制の確立、衛星携帯電話など連絡通信手段の確保に 取り組んでいる点
- (2) 物流拠点や基幹情報システムの代替性を有しているほか、広域卸ネット ワーク「J-NET」を活用することにより同時被災性を回避した商品調達機能 を確保している点
- (3) 平成 26 年 5 月に竣工した関東物流センターは、高い作業効率や省エネルギー性能を有するとともに、東日本大震災での被災経験を踏まえ、有事の業務継続を可能にする物流機能を意識的に具備している点

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします~私たちは創造的金融活動による課題解決でお客様の信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます~」に基づき、今後も地域の成長に資するお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】